

諏訪中 だより

多摩市立諏訪中学校

ユネスコスクール認定校

〒206-0024

多摩市諏訪5-12-1



令和6年5月31日

第2号

運動会を終えて

校長 齊木伸郎

運動会においては、大変多くの保護者の皆様にご観覧いただきまして、誠にありがとうございました。また、これまで、朝練習に向け早朝からの準備、汗や泥だらけになった体育着の洗濯、水分補給・睡眠時間管理等の体調管理などについて、とても細やかにご協力いただき、併せて感謝申し上げます。

運動会終了後、1週間がたちましたが、その後の生徒の学校生活の様子を見たり、アンケートや作文などを読んだりすると、生徒にとって今回の運動会は、さまざまに成長した、大きな学びの場であったことがうかがえます。

コロナ感染症の規制緩和以後、2回目の運動会となりましたが、特に今回は、大きな声援がこたまし、コロナ以前の本来の空気を久しぶりに味わうことができました。諏訪中の声援は、決してミスした人を責めたりはせず、お互いを勇気づけたり、称え合うなど、とても温かさを感じるものばかりです。是非、この雰囲気これから大切にしていってほしいと願っています。

また、係活動や応援等を含め、生徒自ら考えて動き、生徒主体の行事になっていると感じる場面が多々ありました。生徒中心、生徒主体の



学校でありたいという諏訪中として求める姿がよく表れていました。

特に、3年生は、運動会実行委員を中心に、練習においても係活動においても、大きな存在感で自主的・自立的な動きを示し、1・2年生を引っ張ってくれました。最上級生としての責務を立派に果たした3年生の姿を見て、ますます3年生の頼もしさを感じました。

2年生は、昨年の経験を活かしつつ、しっかりと3年生を支えながら、1年生に声をかけてあげるなど、練習段階から、自分で考えての行動が随所で見られました。大きな成長を感じる運動会でした。3年生から託されたバトンをしっかり受け取れていたと思います。

1年生の良さは、何といたっても元気があるところです。1年生らしい明るさや、パワーあふれる声援や応援は、運動会全体に活気をもたらしてくれました。

5組の頑張りも素晴らしかったです。3年生からの応援をもらったとはいえ、全員リレーでは、見事1位。また、大縄跳びでは、練習の成果がしっかりと現れていました。

そして、運動会実行委員の活躍は特筆すべきものでした。運動会に向け、準備・練習・本番と、持てる限りの力を注いでくれました。今回の運動会の成功があるのは、運動会実行委員の努力があってこそです。

3年生は、6月2日より修学旅行へ出かけてまいります。これまでの学びを活かし、思い出に残る修学旅行になることを願っています。